

心のつながりシート



みんな仲間

～ひまわり学級や調布特別支援学校の友達と交流しよう～

3年生の総合的な学習の時間では、本校のひまわり学級（特別支援学級）や都立調布特別支援学校との交流があります。今年度は新型コロナウイルス感染予防対策のため、直接の交流ができなかったため、リモートで行うことにしました。

ひまわり学級との交流では、クイズやダンスなど、お互いの反応を感じながら交流することができました。その経験をもとに、調布特別支援学校との交流では、リモートでもお互いに楽しめる内容を考えました。相手の気持ちに立って工夫して活動することの大切さを学びました。

じゃんけん大会

プロジェクターには、他のクラスや調布特別支援学校の様子が映っています。



じゃんけんぽん。勝ったー！

〇×クイズ



【取組の目的】

- ・ひまわり学級・調布特別支援学校の児童と知り合い、仲よく活動する。
- ・相手の立場に立って考え、自分の活動を工夫しようとする。

【取組の内容】

- ・ひまわり学級とリモートでの交流。直接交流（おもちゃ作り、ゲーム大会、お店屋さん）。
- ・都立調布特別支援学校とのリモートでの交流会。

第1回 10月 2日（金） 学校紹介クイズ、ダンス、劇などの各クラスからの発表

第2回 11月20日（金） リモートを使って一緒に遊ぶ試み。じゃんけん大会、〇×クイズ、ジェスチャーゲーム、歌、ダンスなど

【取組の効果】

- ・間接的な交流の中で、どうしたら相手に喜んでもらえるかを考えることができ、より相手のことを知ろうという意識をもって活動する児童の姿が見られました。